

Optics & Photonics Japan 2022

期 日：2022年11月13日(日)～16日(水)
場 所：宇都宮大学工学部，栃木県総合文化センター
主 催：日本光学会
共 催：応用物理学会(予定)
※詳細は本号掲載の広告をご参照ください。
問合せ先：OPJ2022事務局

TEL 03-3528-9841 FAX 03-3528-9842
E-mail opj@opt-j.com URL <https://opt-j.com/opj2022/>

第38回近赤外フォーラム

内 容：近赤外分光法に関する基礎理論，応用研究，装置開発，解析法(ケモメトリックス)などについての研究討論および機器展示。
期 日：2022年11月15日(火)～17日(木)
場 所：東京大学弥生講堂(状況により開催形式変更の可能性あり)

主 催：近赤外研究会
講演募集期間：2022年8月1日(月)～9月30日(金)
参加登録期間：2022年9月1日(木)～11月4日(金)
参加費(早割・一般/学生は半額)：全期間12,000円，本会議のみ10,000円，ショートコースのみ8,000円
詳細はホームページ(<http://jcnirs.org/NIR2022>)をご覧ください。

JOEM「図解による光学入門」技術講座

日 時：2022年10月13日(木)10:00～17:00，14日(金)9:00～15:00

場 所：ハイブリッド開催(対面+オンライン(Microsoft Teams使用))

主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会，日本光学工業協会，光産業技術振興協会，ほか

参加費：協賛43,010円(テキスト・消費税含む)
定 員：25名(うち対面10名)
申込期限：2022年10月3日(月)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM「収差論/偏心光学系の3次の収差論」技術講座

期 日：2022年10月5日(水)～12月14日(水) 隔週計6日間(新型コロナウイルス感染症の状況によっては延期もしくは中止あり)

場 所：ハイブリッド形式(対面+オンライン)，対面は機械振興会館別館4階研修室(東京都港区芝公園3-5-22)，オンラインはMicrosoft Teams使用。

主 催：日本オプトメカトロニクス協会
協 賛：日本光学会，ほか
参加費：協賛187,000円(テキスト・消費税含)
定 員：25名(うち対面は先着順10名)
申込期限：2022年9月22日(木) ※偏心光学系の3次の収差論は12月2日(金)

問合せ先：日本オプトメカトロニクス協会
電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567
E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

日本光学会 *news* の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail koho@myosj.or.jp

メールの件名に「日本光学会 *news* 原稿」と記載してください。

なお，掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで，開催日が1～10日の場合は，開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては，「日本光学会 *news*」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

「レーザー研究」第50巻第6号(2022年6月号)目次

「高強度赤外パルス光の発生と応用最前線」特集号

レーザーコンパス

レーザーとテラフォトニクス

—光と電波の技術が融合する領域— …… 南出泰亜 (283)

《特集》

レーザー解説

「高強度赤外パルス光の発生と応用最前線」特集号によせて
…………… 芦原 聡 (284)

パルス内差周波発生法と光パラメトリック増幅による位相

安定高強度マルチテラヘルツパルス発生

…………… 神田夏輝, 石井順久, 板谷治郎, 松永隆佑 (286)

二色励起フィラメンテーション法によるサブハーフサイクル

中赤外光パルス発生…………… 藤 貴夫 (291)

光パラメトリック増幅を利用したテラワット級高強度中赤外

パルスレーザーの開発…………… 高橋栄治 (296)

フロッケ状態の視点から見た原子層固体における極端非線形

光学過程…………… 田中耕一郎, 永井恒平, 内田健人 (302)

中赤外パルスを用いたアト秒電子ビーム制御

…………… 森本裕也 (308)

有機超伝導体におけるペタヘルツ電界誘起光電流操作

…………… 岩井伸一郎, 川上洋平, 伊藤弘毅, 米満賢治 (313)

《一般論文》

レーザーオリジナル

レーザー誘起ブレイクダウン分光法を利用したコンクリート

構造物の遠隔塩害評価手法の開発

…………… 染川智弘, 名古屋通義, 藤田雅之 (318)

レーザーフラッシュ

研究室紹介

東海大学総合科学技術研究所先端光ナノ科学研究室 …… (322)

著者紹介 (323)

セルフフォーカス (326)

レーザーカレンダー (332)

レーザーワード (290, 295, 301, 312, 317)

「応用物理」第91巻第8号(2022年8月号)予定目次

巻頭言

Preparing for the unforeseeable—予測不可能に備えるには

…………… 原山優子

総合報告

人に優しくあるための信頼性工学…………… 杉本 大, 宮本秀範

解説

デジタルツインコンピューティングの倫理的・社会的課題

…………… 高橋克巳

量子コンピュータがある未来…………… 根本香絵

最近の展望

安全・安心・健康な社会に資するバイオイノベーション

…………… 谷口正輝

研究紹介

弱いロボット…………… 岡田美智男

基礎講座

医療・工業分野での放射線計測…………… 黒澤忠弘

焦点

アート視点からみた科学・技術—「質」を実現する日本の

方法論「型」…………… 富田直秀

ホットひといき

ホットな国際標準のお話し…………… 市川芳明

応物系スタートアップ

大学発ベンチャー起業雑感…………… 竹内俊文

書評

確かめてナットク! 物理の法則(ジョー・ヘルマンズ 著)

…………… 小菅厚子

Science As Art

ペグ山脈…………… 中山篤志

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2022年7月10日現在の本会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

株式会社朝日ラバー	チームオプト株式会社
ウシオ電機株式会社	中央精機株式会社
株式会社 AAC Technologies Japan R&D Center	株式会社東芝
株式会社エクモス	株式会社東精エンジニアリング
オーウェル株式会社	株式会社トプコン
オプトシリウス株式会社	株式会社ナック イメージテクノロジー
株式会社オプトロニクス社	株式会社ニコン
オリンパス株式会社	株式会社ニデック
キヤノン株式会社	一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会
京セラ SOC 株式会社	日本シノプシス合同会社
株式会社清原光学	パナソニック株式会社
株式会社光学技研	浜松ホトニクス株式会社
興和株式会社	株式会社日立製作所
株式会社五藤光学研究所	華為技術日本株式会社
コニカミノルタ株式会社	Phase One Japan 株式会社
株式会社三恵舎	富士フイルム株式会社
株式会社シグマ	古野電気株式会社
株式会社スカイテクノロジー	株式会社溝尻光学工業所
Zemax Japan 株式会社	三菱ケミカル株式会社
ソーラボジャパン株式会社	株式会社リコー
株式会社タムロン	

以上 会員数 41 社, 56 口 (五十音順)
